



横浜市立釜利谷東小学校

10月号

# 学校便り

TEL 045-783-9398

FAX 045-701-9817

令和2年9月30日

ひがしの願い

ひとつの命

がんばる心

しんじあう仲間

## 折り返し地点を迎えて

校長 皆川 誠

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉の通り、涼しさが増してきました。心配された台風12号も、横浜市民にとっては幸いにも東にそれて通過し、授業にも支障はありませんでした。これからしばらくは、勉強にも運動にも適したさわやかな気候が続くものと期待しているところです。

いよいよ10月9日（金）に前期の終わりを迎え、10月12日（月）からは後期が始まります。今年度は、10月9日に前期・後期の引継ぎ式という名称で、終業式と始業式を合わせた形で実施いたします。

前期は2か月の臨時休業があったので、授業日数は1年生が76日、2～6年生は75日と、例年よりも大幅に少なくなりました。そのような中でも、子どもたちは確実に力をつけ、成長していることを感じます。

9月号でも書きましたが、今年度も、私は「あいさつ」を一番大事にしています。そして、子どもたちの姿に、「あいさつ」への意識の高まりを感じています。そのことを、9月に行われた今年度の第1回学校運営協議会でも話題にしました。すると、委員の皆さんからも、「学校の外で出会った時にも、頭を下げてあいさつをされたことがあります。」とか、「朝よりも、帰りの方が元気よくあいさつしています。」「あいさつの意識が浸透してきているように感じます。」というように、私にとって、大変嬉しいご意見をいただきました。「横浜で一番あいさつ上手な学校」を目指して、後期も学校全体で頑張ろうという気持ちになりました。

さて、10月31日（土）には、ジュニアカップを予定しています。子どもたちは勿論のこと、保護者の皆様や地域の皆様も楽しみにしてくださっている大きな行事です。しかし、新型コロナウイルスへの対策はまだまだ緩めることができない状況です。そのため、大変残念ではありますが、今年度のジュニアカップは半日開催としました。また、密を避けるために、参観は各家庭保護者1名とし、シートを敷いての観戦もご遠慮いただくこととさせていただきます。

そのジュニアカップに向けた、動きが少しずつ始まりました。先日9月24日には、PTA会長村田様から1年生代表の児童に参加賞が渡されました。いつもは閉会式にいただくのですが、今年度の参加賞はオレンジ色のタオルで、練習の時から汗拭きタオルとして使えるように早めに渡されました。ジュニアカップ当日も、このオレンジ色のタオルが舞う中で、子どもたち一人ひとりが活躍する姿が目に見えるようです。